

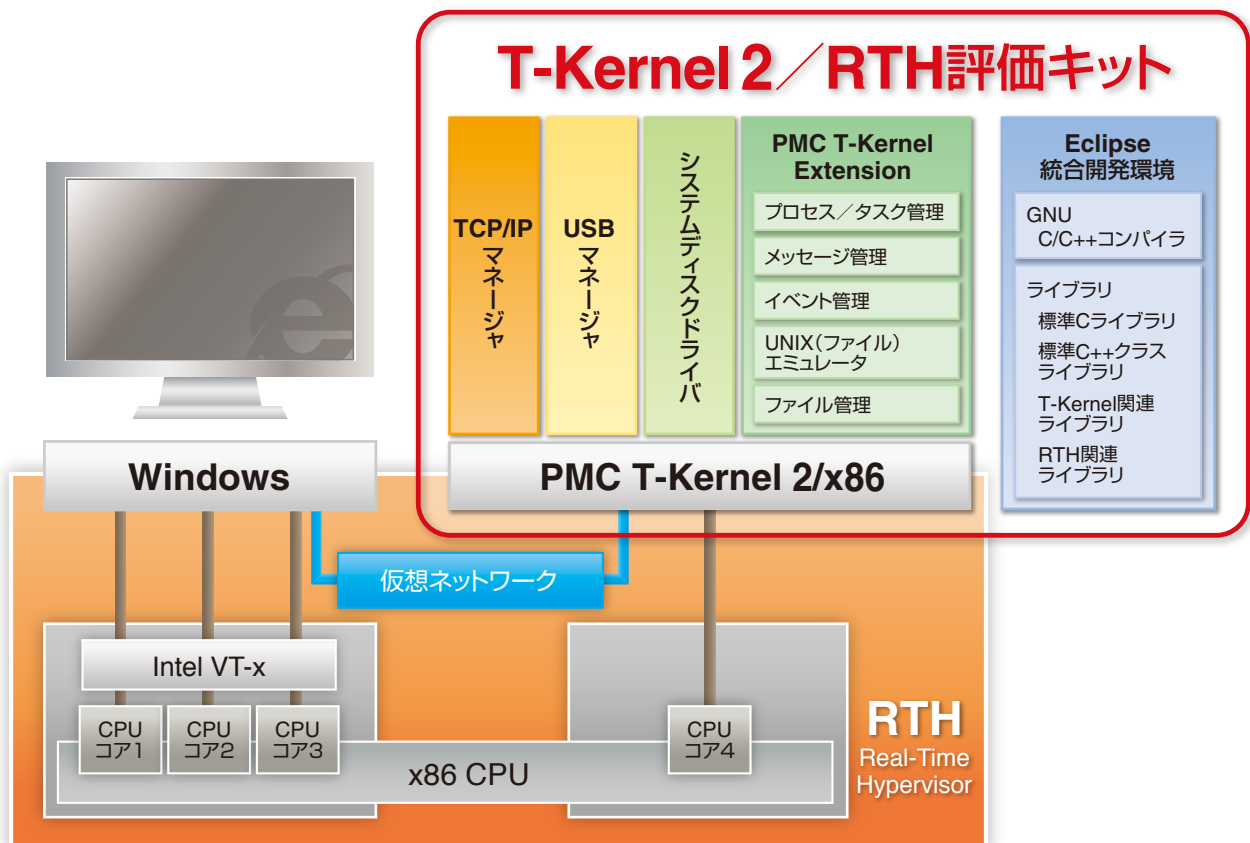
T-KernelとWindowsのメリットを活かした組み込みシステムを1台のPCで構築



組み込み向けハイパーバイザー対応 T-Kernel 2/RTH評価キット

T-Kernel 2.0 対応

「T-Kernel 2/RTH評価キット」は、株式会社リンクスが国内で販売するハイパーバイザー^(*)「Real-Time Hypervisor (RTH)」のユーザー向けに、次世代リアルタイムOS「T-Kernel 2.0」の機能を提供する評価パッケージです。組み込み向けに高速リアルタイム制御を行うT-Kernel 2.0と、GUIやクラウドとの通信などを行うWindowsとの連携動作が可能となり、T-KernelとWindowsの双方のOSのメリットを活かした高性能かつ高機能な組み込みシステムを1台の制御用PCで構築できます。



「T-Kernel 2/RTH評価キット」のシステム構成例

標準価格 **90,000円**(税別)

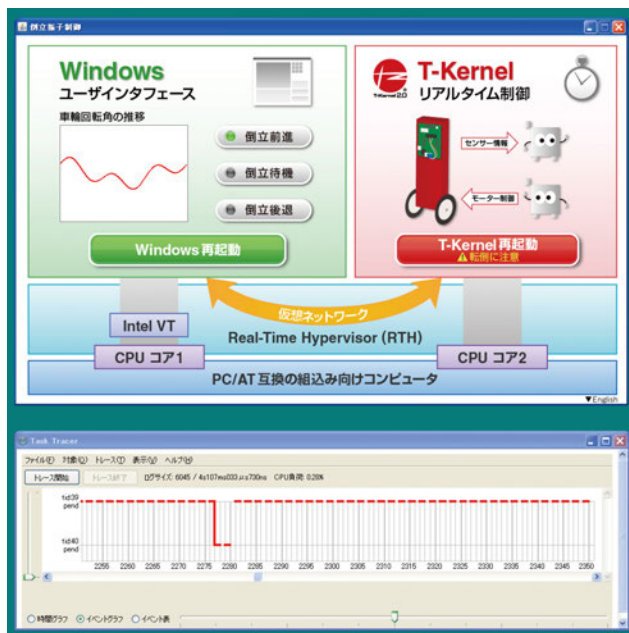
※本製品はRTHのユーザー様へ販売します。RTHは株式会社リンクス技術研究所が国内で販売する製品です。なお本製品にはRTH本体は含まれません。
 ※本製品は「T-Kernel 2/x86評価キット」をRTHに対応した製品です。「PMC T-Kernel 2/x86」を始めとして「T-Kernel 2/x86評価キット」の内容はすべて含まれます。
 ※Windowsの他にT-KernelとLinuxを連携して動作させることも可能です。Linuxをご希望の場合は、当社営業部までご相談ください。

「T-Kernel 2/RTH評価キット」の特長

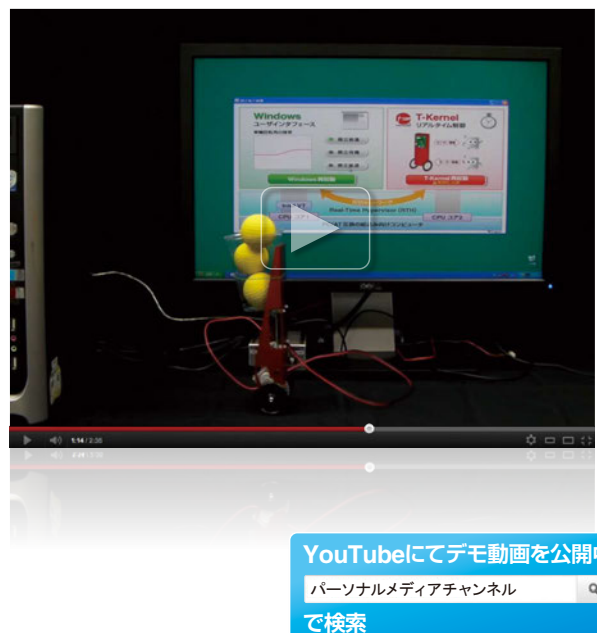
- ・組み込み機器の次世代リアルタイムOS「T-Kernel 2.0」やT-Kernel用のミドルウェア、デバイスドライバ等が、ハイパーバイザー^(*)「Real-Time Hypervisor (RTH)」上ですぐに利用できます。
- ・T-KernelとWindowsの間では、TCP/IPプロトコルによる同一コンピュータ内の仮想ネットワーク機能などを使って、通信や情報の共有が可能です。
- ・各OSの特性を活かしたハイブリッドなシステムを構成できます。たとえば、PLCやモーションなどのリアルタイム制御はT-Kernel 2.0で行い、画面系やデータベースアクセスなどはWindowsで行うといった役割分担ができます。

- ・「Eclipse for PMC T-Kernel」が付属しており、GUI統合開発環境Eclipseを使った開発が可能です。なおEclipseを使ったT-Engineシステムの開発に関するサポートを受けるためには、「ベーシックサポート」などサポート契約の締結が必要です。

*1 ハイパーバイザーは、複数のOSを並列稼働させる仮想化技術を実現するために、ハードウェアとOSの間に入って動作する、管理用のプログラムです。ハイパーバイザーで採用している仮想化技術はパーティショニング技術と呼ばれるもので、各ハードウェアデバイスは特定のOSに割り当てられ、各OSが独占的にそのデバイスを使用します。その結果、1つのOSや一部のデバイスの動作に問題が生じても、その問題が他のOSに波及せず、他のOSや他のデバイスは安定動作を続けることができます。



RTH上のWindowsとT-Kernelの動作例



YouTuberにて demo動画を公開中
パーソナルメディアチャンネル
で検索

ソフトウェア構成

ターゲット側ソフトウェア

T-Kernel	PMC T-Kernel 2/x86
T-Kernel Extension	PMC T-Kernel Extension (プロセス管理、ファイル管理など)
デバイスドライバ	システムディスク、USBなど
ミドルウェア	TCP/IPプロトコルスタック
RTH対応	仮想ネットワーク、共有メモリへのアクセス機能

ホスト (Windows) 側開発環境

コンパイラ	GNU C/C++コンパイラ (T-Kernel対応済み)
ライブラリ	標準 C ライブラリ、標準 C++ クラスライブラリ、T-Kernel 関連ライブラリ、RTH 関連ライブラリなど
GUI 統合開発環境	Cygwin, Eclipse, Eclipse用 T-Kernel 開発環境プラグインなど
その他	超漢字 V (Windows 上で動作する、超漢字システムです。各種システムコンフィグレーション設定などで利用します。)

*2 Windows 10/8.1/8/7 (32ビット版/64ビット版)、Windows Vista (32ビット版のみ対応、64ビット版は不可) で動作を確認しています。

オプション・関連製品

T-Kernel 2/x86 ライセンス付 SDK

「PMC T-Kernel 2/x86」をベースに、組み込み機器の開発に必要なOS、ミドルウェア、デバイスドライバのソースおよびオブジェクトコード、開発環境、サポート、製品化ライセンスをワンパッケージ化。詳しくはお問い合わせ下さい。

ベーシックサポート

標準価格 100,000円 (税別)

パーソナルメディアのT-Engine製品やT-Kernelに関する、電子メールによるQandA形式の技術サポート。詳しくはお問い合わせ下さい。

参考図書・関連情報

T-Kernel 標準ハンドブック改訂新版 坂村 健 監修

T-Kernel 組み込みプログラミング強化書 坂村 健 監修

実践 TRON 組み込みプログラミング 坂村 健 監修

TRONWARE (隔月刊のTRON情報誌)

μITRON4.0 標準ガイドブック 以上パーソナルメディア刊

*T-Kernel 標準ハンドブック改訂新版はプリントオンデマンド版のみのご提供となります。その他は紙書籍と電子書籍でご提供いたします。

パーソナルメディアのT-Kernelソリューション <http://www.t-engine4u.com/>

トロンフォーラム <http://www.tron.org/>

株式会社リンクス <http://www.linx.jp/>

パーソナルメディア株式会社

〒142-0051 東京都品川区平塚2-6-13 マツモト・スバルビル

TEL.03-5749-4933 / FAX.03-5749-4936 / E-mail:te-sales@personal-media.co.jp / <http://www.personal-media.co.jp/>

■TRONは、「The Real-time Operating system Nucleus」の略称です。■TRON、T-Monitor、T-Kernelは、コンピュータの仕様に対する名称であり、特定の商品指すものではありません。

■本資料に記載された製品の仕様、外観イメージ、価格などは、本資料の作成日現在のものです。最終的に販売される製品では、変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。ご購入の際は、最新情報をご確認ください。